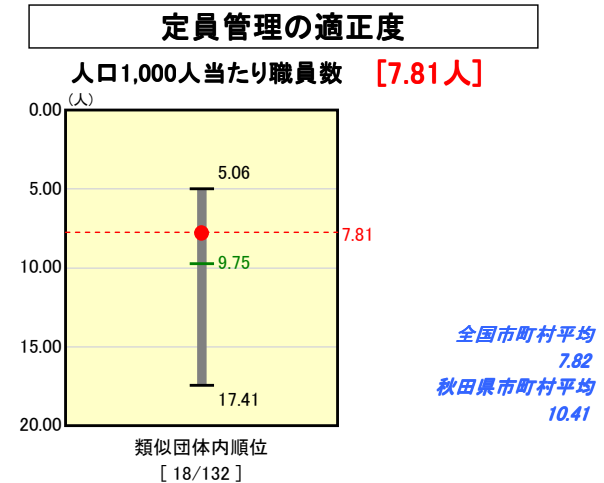
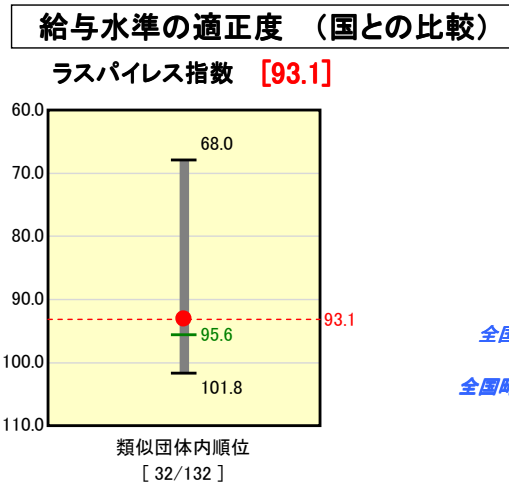
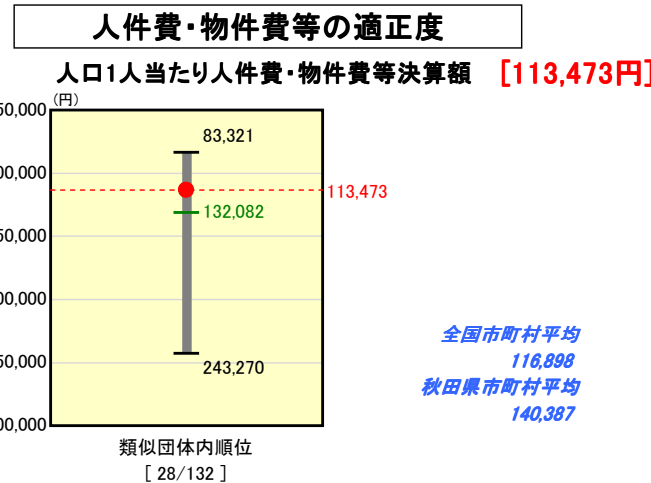
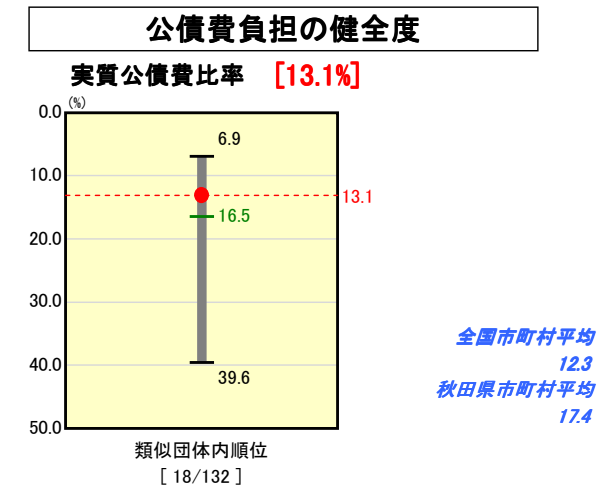
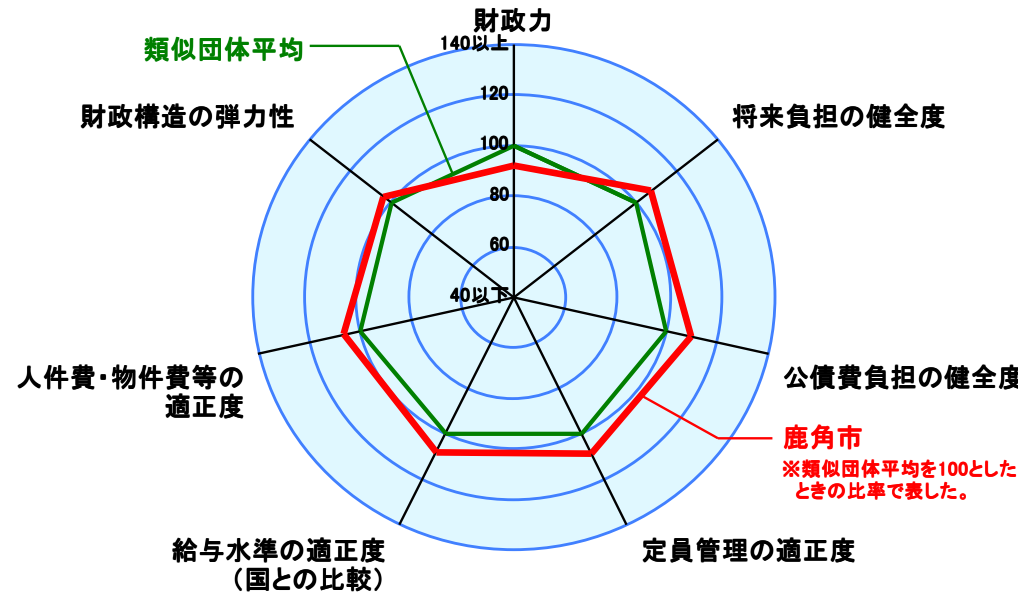
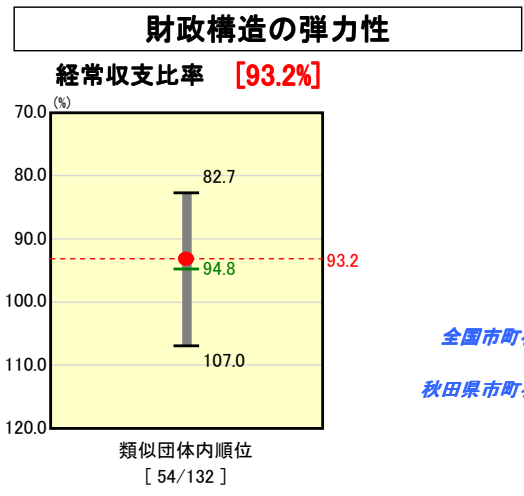
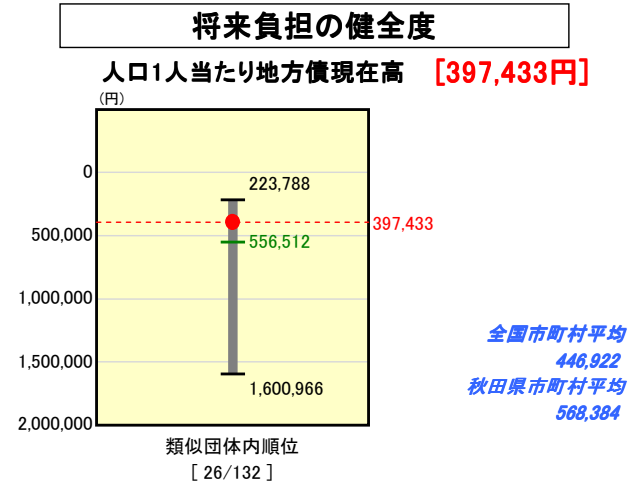
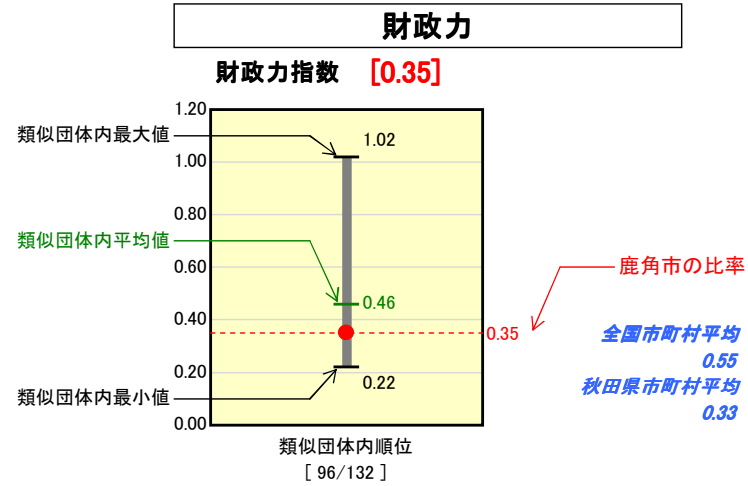


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

秋田県 鹿角市

人口	36,512人	(H20.3.31現在)
面積	707.34	km ²
歳入総額	17,069,017	千円
歳出総額	16,631,945	千円
実質収支	158,697	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数: 近年の景気低迷により個人、法人市民税ともに税額が落ち、また、固定資産税についても課税標準額の減少など厳しい状況にあり、0.35と類似団体平均と比較し低くなっている。今後、市税収納率の向上や使用料・手数料の見直しなどを行い、自主財源の確保を図る。

経常収支比率: 職員数削減による人件費の減少や地方債発行の抑制による公債費の減により、類似団体平均を下回っているが、扶助費の上昇に伴い、比率は93.2%と前年度比1ポイントの増となっている。今後は税収の確保に努めるとともに、扶助費及び公債費の抑制などにより財政構造の弾力性確保を図る。

人口1人当たりの人件費・物件費等決算額: 職員数の削減に伴い人件費の減少が進められ、113,473円と類似団体平均を下回っている。職員数の削減も終盤を向え、今後も物件費等の徹底した経費の削減・圧縮に努めていく。

ラスパイルズ指数: 給料表の改定により93.1と類似団体平均を下回っているが、今後も引き続き給与・手当て等の適正化に努める。

人口1人当たり地方債現在高: 「第5次鹿角市総合計画」のもと、計画的な事業実施により397,433円と類似団体平均を下回っているが、前年度と比較し上昇傾向にある。20年度以降も保育園改築事業や養護老人ホーム改築事業、鹿角総合総合病院改築事業、市営住宅建設事業など大規模事業を予定しており、他の事業における地方債発行の抑制に努め、地方債現在高の上昇を抑える。

実質公債費比率: 13.1%と類似団体平均を下回っているが、今後も地方債発行の抑制と財源措置の伴う地方債の活用を図り、適正な地方債管理に努める。

人口1,000人当たり職員数: 「第6次鹿角市行政改革大綱」に基づく定員削減により、7.81人と類似団体平均を下回っている。今後も計画に沿った削減を進め、定員の適正化に努める。